

## 世界をさばかれる主

(マタイ13・34〜43)

## 一、主はたとえで話された

34節をご覧ください。イエスは、これらのことをみな、たとえで群衆に話された。たとえを使わずには何も話されなかった。と書かれています。神が人となられたイエス・キリストが人々に、すなわち群衆に、そして弟子たちに教えられた教えは、たとえによってでした。主イエスが用いられたたとえの題材はごく身近にあるものでした。そうしますと、聞いている側は、「たとえの内容は分かる。引き込まれて行く。しかしどんな意味があるのだろうか」と思ったことではありません。それは、主イエスの身近にいた弟子たちもそうでした。群衆も、弟子たちも、「イエスさまの語られる話はおもしろい。引き込まれる。しかしどんな意味があるのだろうか」と思ったことと思われま

## 二、イエスに聞いた弟子たち

弟子たちは主イエスに、たとえで語られた教えの意味を聞きました。36節です。〈それから、イエスは群衆を解散させて家に入られた。すると弟子たちがみもとに来て、「畑の毒麦のたとえを説明してください」と言った。〉何気

に書かれている聖句ですが、「イエスに聞く」が、弟子たちの姿でありますし、私たち信仰者の姿であると気づかされます。私たちは、イエスさまに聞かなければ、あるいは聖書と聖霊に聞かなければ、神が語らんとしていることの意味が分からないのです。それは、主イエスと寝食を共にした弟子たちにして然り、主イエスが十字架にかかれてこの地上からいなくなり、聖霊が降られて以降にして然り。また、きょうはマタイの福音書を聞いていますが、この福音書を、聖霊に導かれて著した弟子のマタイが所属していた教会にして然り、それから一九〇〇年以上も経った今日においても然りです。

## 三、弟子たちは何を聞いたか？

弟子たちは主イエス・キリストから何を聞いたのでしょうか。今一度、36節を見てまいります。〈それから、イエスは群衆を解散させて家に入られた。すると弟子たちがみもとに来て、「畑の毒麦のたとえを説明してください」と言った。〉とあります。主イエスは弟子たちに語られました。畑に良い種を蒔いたのは、人の子であると。37節で語っておられます。〈イエスは答えられた。「良い種を蒔く人は人の子です。〉と。イエス・キリストは畑に良い種を蒔かれました。人に救いをもたらす福音の種です。ですが、敵がやって来て、すな

わち悪魔がやって来て、悪い種(毒麦の種)を蒔いて行きました。悪い種から出た芽は、良い種から出た芽に似ていました。しかし似ているだけで、実はまったく異なるものでした。どうしたらよいのでしょうか。

弟子たちが聞いた教えは、「自分たちでさばくのではない。神に委ねるようになせ。終りの日に、神が御使いたちを遣わされて、つまずきを起こす者たち、主のみこころに逆らう者たちを取り集めて、さばかれるから」というものでした。40節、41節、42節をご覧ください。〈ですから、毒麦が集められて火で焼かれるように、世の終わりにもそのようになります。人の子は御使いたちを遣わします。彼らは、すべてのつまずきと、不法を行う者たちを御国から取り集めて、火の燃える炉の中に投げ込みます。彼らはそこで泣いて歯ざしりするのです。〉と、主イエス・キリストはおっしゃいました。

## 四、人をさばかれるのは主

マタイの福音書が発行された当時、マタイが属する教会は、教会を構成する教会員の中に不穏分子が出てきて、頭を抱えていた状況にあった可能性が高いです。そういう状況にあって、教会は何をしたのでしょうか。それは、マタイの福音書自身の中に出てまいります。8章15節から17節です。〈マタイ18・

15〜17〉これは、主イエス・キリストが語られたことばですが、マタイが所属した教会は、かつて主イエスが語られたことばを、今現在語られていることばとして聴いているのです。兄弟が犯した罪が何であるのかは書かれていませんが、よほどのことであつただと思われま

す。と言いますのは、パウロがエペソ人への手紙の中でこんなことを語っているからです。〈エペソ4・28盗みをしてる者は、もう盗んではいけません。〉と。すなわち、盗みをしていた者でも教会員として受け入れていたことが分かります。あるいは、コリント人への手紙ですが、こちらはやや例外的になりますが、〈1コリント5・1現に聞くところによれば、あなたがたの間には淫らな行いがあり、しかもそれは、異邦人の間にもないほどの淫らな行いで、父の妻を妻にしている者がいるとのこと。〉と叱責しつつも、その教会員を受け入れていきますので、マタイの〈もしいあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したならば、次元の異なる深刻な問題であった可能性ががあります。ですが、人をさばかれる、そして世界をさばかれるのは神ですから、私共は極力さばかない。これをスタンス(立位置)とするのが良いのではないのでしょうか。理由は、くり返しになりますが、神がさばかれるからです。